



ベトナム社会主義国・古都フエの 観光開発に関するアクションプラン

JICA札幌国際協力推進員

岡田 朋子

JICA札幌教員社会体験研修員

小幡 健一

1. ベトナム社会主義国の現状

(1) 国土・国民

- ・面積：約33万km²（九州を除く日本の面積に相当）
- ・人口：約8,200万人（ハノイ；約295万人、HCMC；約550万人）
- ・民族：キン族（越人）；約90%、約60の少数民族
- ・宗教：仏教；80%、カトリック；10%、カオダイ教（新興宗教）他
- ・行政区分：64省、5直轄市（ハノイ、ホーチミン、ハイフォン、ダナン、カントー）



(2) 歴史

千年に及ぶ中国支配の後独立したが、その後も仏国の植民地化・ベトナム戦争が続き、1976年に南北が統一された。その後、1986年から実施されているドイモイ(刷新)政策により、「市場経済の導入」「対外開放」がすすめられ、近年は8~9%の経済成長を実現している。2007年1月にはWTO(世界貿易機関)にも加盟した。

反面、経済成長の影で貧富の格差が広がり、社会的な問題となっている。また、ベトナムにとって日本は、輸出国として第2位、輸入国として第4位の

位置を占めると共に、最大の援助国である。



2. 古都・フエについて

ベトナム最後の王朝、阮朝の都が置れた町である。かつてユネスコのマボウ氏が「賞賛すべき建築上のポエム」と述べたが、王宮・寺院・皇帝廟と風格のある建築物は、まさにこの町を言い表している。1993年に越国初の世界遺産に登録された。

反面、ベトナム戦争最大の戦いの戦場の一つとなり、多くの建築物は破壊され

、その瓦礫は現在も無残な姿をさらしている。

また、煌びやかな遺跡の影に、水上生活者等貧困の実態も存在する地区である。



3. 調査の目的と方法

今年1月JICA教師海外研修でフエ市の観光専門学校を訪れた際、学生たちより「旅行者としてフエに足りないもの教えて欲しい」との要望があった。

(1) 課題

日本は中国・米国に次ぐ観光客数であるが、短期滞在型(24時間ステイ)が多く、長期滞在型観光地になるために何が足りないのか。

(2) 調査方法と・対象

JICA教師海外研修参加者11名に対するアンケート及び聞き取り調査(調査項目は観光専門学校生作成)



4. 調査結果(1)

①フエの印象を聞かせてください。

- ・大都市に比べて、落ち着いた雰囲気がある
- ・王宮等の遺跡が歴史を感じさせて興味深い
- ・ゆったりとしていて心が落ち着く
- ・古式伝統を継承しており、気品とベトナム高級文化を感じる
- ・食べ物が美味しい



5. 調査結果(2)

②フエの観光地でどこが一番印象に残りましたか。

- ・阮朝王宮 4名
- ・宮廷音楽鑑賞 2名
- ・カイディン帝廟 5名



③ベトナム料理の中で何が一番好きですか

- ・フォー 5名
- ・揚げ春巻き 2名
- ・生春巻き 1名
- ・全て 1名



6. 調査結果(3)

④ベトナムを旅行中、何か困難に感じたことがあったら教えてください。

- ・観光地に日本語の案内やパンフレットが少ない
- ・交通手段がよくない
- ・道路を横断するとき危険を感じる
- ・飲料水
- ・時間にルーズ
- ・特になし



7. 調査結果(4)

⑤ベトナムでどんなお土産を買いましたか。あるいは買う予定ですか。

- ・アオザイ 7名
- ・刺繍製品、布織物 3名
- ・音楽CD 3名
- ・コーヒー 2名
- ・サンダル 2名
- ・その他

絵葉書、Tシャツ、傘、観光用DVD 等



8. 分析・提言

(提言1)

王宮を含む名所・旧跡の復元

参加者のアンケート結果からも、フエ観光の目的は、阮王朝遺跡の視察である。しかしながらベトナム戦争の傷跡をそのままに、完全に現存するものが少ない。特に王宮は1/3程度しか残っていない。遺跡の復元により観光場所の増加と阮朝の雰囲気は今以上に体感できるのではないかと思われる。

(提言2)

体験型観光の開発

フエ短期滞在型観光客の目的地が、ベトナムリゾート開発の先駆けとなったダナンであることから、観光客の多くが「見るだけの観光」ではなく、「体験型観光」を望んでいると思われる。ベトナム最後の王朝の都であるという特徴を活かし、「阮王朝体験」や「王朝料理体験」のバック観光の整備が考えられる。

(提言3)

インフラの整備

①交通手段の整備

- ・観光客が自由に行動できる交通網を整備
- ・シクロ等独自文化交通手段の健全化

②日本語の案内板の設置

- ・一般の観光客は必ずしも知識を持っている

とは限らない。

- ・ホーチミン、ハノイでは、英語・仏語・中国語・日本語の案内板が設置されている。

(提言4)

特産物の開発

- 旅行者が好むベトナム料理・お土産品は北部・南部の特産品に集中している。
- 旅行団のお土産の中で、フエ市の水上生活者の子どもたちが作成したビーズ製品が好評であった。



最後に

観光開発は、地域経済を活性化させ多くの恩恵を与えることであろう。しかしながら、そのことにより真のフエの良さを失ってもらいたくないと切に願っている。

○悠久の時の流れを感じさせる雰囲気

○観光学校の生徒に代表されるフエを愛する人々の心